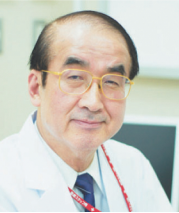


Q 乳がんで失った乳房が復元できるって本当ですか？

回答：市立貝塚病院

乳がん高度検診・治療センター

特任院長 稲治英生 医師



A 乳がん手術では約4割の患者さんで乳房全摘が避けられません。

ただ、こうした患者さんには乳房再建の道が残されています。対象は進行具合にもよりますが、乳房切除と同時にすることも可能です。

これまで
は背中などは背中など
自分の身体の一部を用いた自家組織での再建が主流でしたが、昨年人工乳房（インプラン

ト）が保険適応となり、乳房再建の選択肢が増えました。後者はエキスパンダーという皮膚を伸ばすバッグを胸の筋肉の下に入れ、その

バッグ中に生理食塩水

を徐々に注入していき、皮膚が十分伸びた時点で人工乳房に入れ替える方法です。

この手技が実施できる施設には制約がありますが、当院では昨年9月に認定を受けました。形成外科の協力により、あらゆる乳房再

建に対応できる、泉州地区では数少ない病院のひとつとして期待されています。自家組織、人工乳房合わせて昨年度は15名の方に乳房再建を行いました。今、乳房再建に限らず、

今、乳がんの治療選択

肢は多様化しています。多くの選択肢を提示したうえで、最終的には患者さん自身の判断にゆだねるインフォームド・チョイス（説明を受けたうえで選択）が最近の乳がん治療の流れです。かといって、

ご自分で決断できない方も少なくありません。

乳房再建の道がある

方も少なくありません。

そうした方をサポートする目的もあって、乳がん看護認定看護師が乳がん看護外来という相談窓口を設けているのも当院の特徴です。

問 072・422・5

865 市立貝塚病院

(貝塚市堀3-10-20)

<http://www.hosp.kai>

zuka.osaka.jp/